

旅立ち

社会福祉法人しらとり会
利用者通信 (NO. 68)
令和3(2021)年2月1日発行

今月は、5名の方からの投稿です。

謎かけ

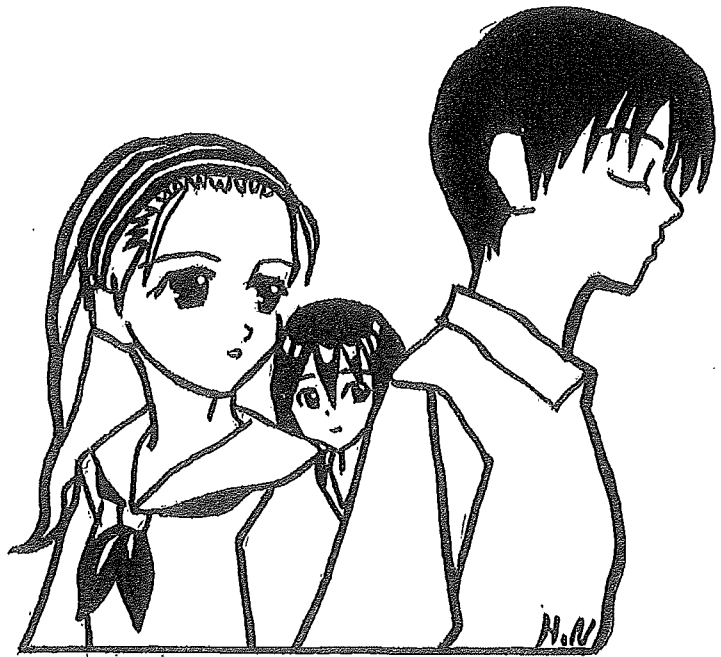
・ 累犯とかけて

看守に「又、戻って来たのか!」と、怒鳴られたと解く
その心は? 「務所が無性に恋しくてなあ」。

・ 和田アキ子さんと一緒に外食したとかけて

「奢ってくれてもいいじゃない」と、独特の口調で
迫られたと解く
その心は? 「あのお金を支払うのは、あなた」。

(岡本 祐子)



◇受験生の皆さんへ — 僕なりの勉強法 — 同志社大学攻略法 (その2)

◎数学Ⅰ・ⅡB

高校の時は、副教材が青チャートだった・・・。

文系のくせに、『大学への数学』(東京出版)を購読したりしてた。

浪人して、駿台の後期Ⅱ授業に、完全についていけなくなる・・・。

解法のテクニックを重視していなかった。

◎現 国

『これだけ覚える漢字検定合格問題集2級』(成美堂出版)あとは、

駿台の現国十河合の現国授業。

(Y.Y.)



- 患者よりも無資格の職員のほうが偉い。
- 大学の4年間の綿密な講義は無資格の職員が研修を受ければ足りるのと同様なものか？
- 無資格の職員が指導するとそれだけ患者の社会復帰が遅れる。
- 何故無資格なのに福祉施設に応募して来たのか理解不能である。
- 補助金で運営しているのに資格を取るのに助成しているのだろうか？
- 働いているから勉強する時間がなくて研修を受けているのに、では研修で習った事はいつ勉強するのか？
- 税金の無駄遣い。
- 無資格職員に指導を受けて成功するのならPSWの資格制度すら必要ない。

(加藤忠男)

【投稿の募集】

読んでいただいた方からのご感想をお寄せください。また、利用者の皆様からの投稿をお待ちしています。

次回の締切は、2月15日(月)です。

『旅立ち』編集委員：加藤、本川、A-Z、H.A.